



地理院地図Globeの正式公開

3D表示した情報をシームレスに閲覧できる地理院地図Globe（昨年3月から試験公開中）について、より使いやすくするための改良を行い、3月14日に正式公開します。

【試験公開版からの改良点】

(1) サイト構成を地理院地図と合わせました。

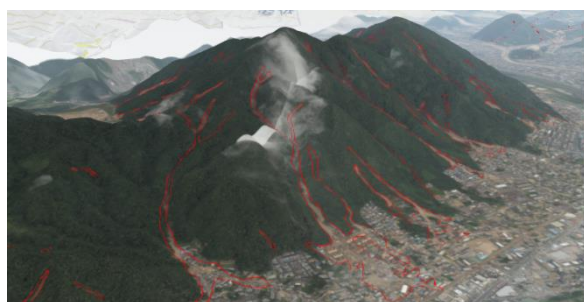
表示可能な情報のリストを表示し、透過率等の設定ができます。



視点を初期位置に戻します。

ファイルの読み込や高さ倍率の変更ができます。

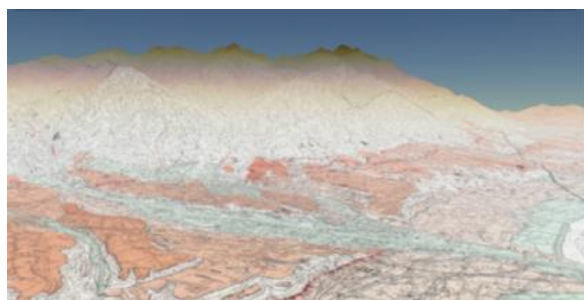
(2) 地理院地図の全レイヤの表示に対応しました。



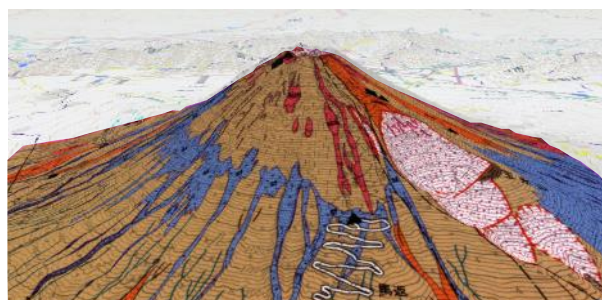
写真判読図



UAV動画



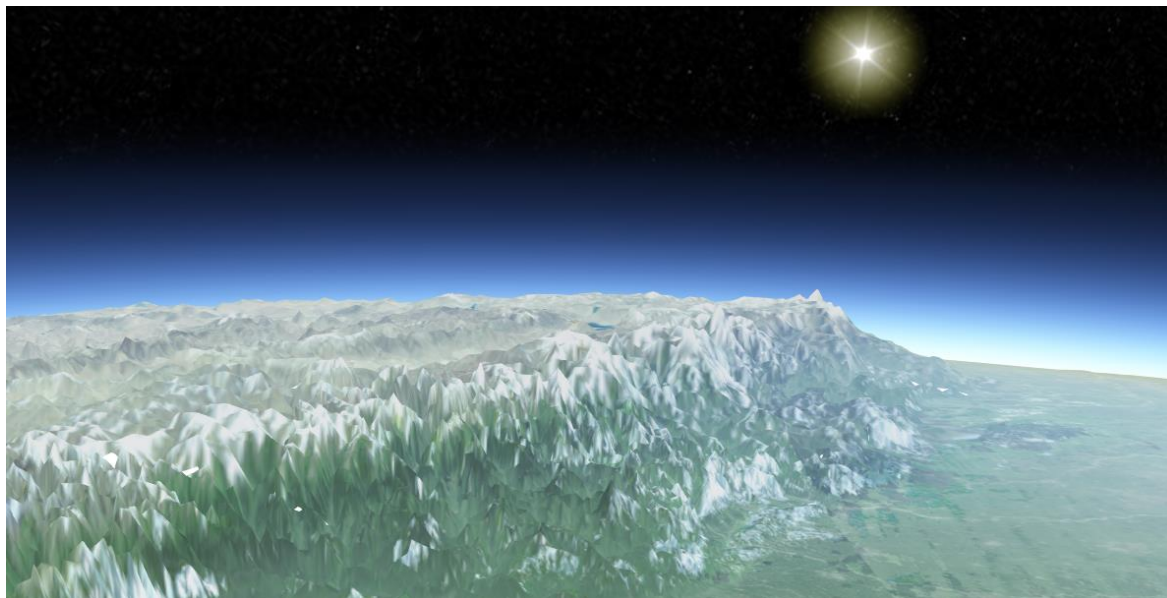
都市圏活断層図



火山土地条件図

(3) 海外の地形も3D表示できるようになりました。

海外の標高データには、地球地図全球版標高第2版を利用しています。



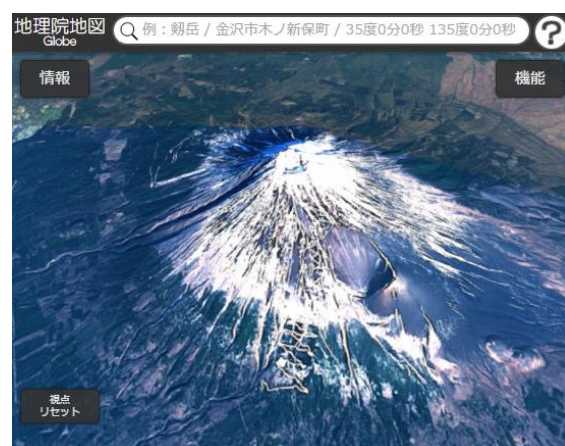
表示例（ヒマラヤ周辺：高さ強調9倍）

(4) 地理院地図で見ていた場所と情報を引き継いで表示できるようになりました。



（地理院地図）

「機能」→「Globe」をクリック



（地理院地図Globe）

地理院地図で見ていた場所と情報を引き継いで表示

(5) 高さ表示に使用するデータとして、PNG形式の標高タイルを採用しました。

- PNG形式の標高タイルは、24ビットカラーの画素値（RGB値）から標高値の算出が可能なデータです。
- これまで使用していたテキスト形式の標高タイルよりもデータサイズが小さく、より高速に表示できるようになりました。